



## さくらさんそつえんおめでとうございます🌸

桜のたよりがあちこちから届き、春が一気に加速したことを思わせます。と思えば、昨日は一日春の雪が降り続き、箱根らしい季節の移り変わりを感じます。

さて、明日はさくら組19名の卒園式です。保育年数の長い子どもは約6年間の園生活でした。この時期は人生で一番著しく成長します。たくさん愛情をうけ、安心して園生活を送り、自分が好き！友達が好き！と思えると、集団の場で楽しく過ごす方法を考え合い、成功することもあり、うまくいかないこともありますが、それがすべて学びとなります。その繰り返しで心も体も健康的に育っていきます。園生活で培った栄養(心情・意欲・態度)を糧に小学校でも意気揚々と自分らしく輝けることを祈ります。

2年以上コロナ禍で日常の生活や行事が今まで通りにはいかない日々が続いていますが、ご家庭のご理解・ご協力と共に子どもたちのコロナに対する意識の高さには想像以上のものがあり、3月に入って休園などの措置をとりましたが、肅々と対応していただいたことに感謝いたします。本年度もありがとうございました。



### 卒園児・ウクライナ情勢を語る

散歩中、ウクライナ情勢を語り合う年長児男児。

「ウクライナで戦争してるんだよな」

「昔、ソ連って国で今は…なんて言ったっけ」

保育者「ロシア！」

「そうそう」

「戦争ってけんかだよな。やっちゃいけないんだよな」

「人のものを取ろうとしてるんだよな」……

「どうしてウクライナのこと知っているの？」と聞くと、

「ニュースでやってるから」

「俺も見てるよ」……

子どもと侮ることなかれ！こんなに関心を持って聞き、理解できていることに感嘆しました。家庭でもパパやママが話題としていることでしょう。子どもは大人の背を見て育ちます。戦争が早く終わり、未来を担う子どもたちに希望に満ちた将来があることを願うばかりです。幸多かれ！

### すすきの原・野焼き (3/10)

散歩に出かけるとすすきの原の野焼きが始まり、開園前の湿生花園で見学させていただきました。煙が上がり、火は少しずつ横に広がり、徐々に黒く焼けていく様が目の前で展開されました。野焼きをすると、古いすすきが焼かれ、新しい芽ができ、今年の秋はとてもきれいなすすきの原が見られることを話すと、興味深げに聞いていました。断捨離ですね！

湿生花園長さんの計らいで、湿原で遊ばせていただき、マラソンが始まりました。何周も走る姿が見られました。3歳児も走り続ける子どももいて、体力がつき、たくましくなったことを感じました。



### \*年長児の育ち<<クラスだより・抜粋>>

『やればできる』を合言葉にいろんな挑戦をし、何事も諦めずに繰り返し頑張ることで、たくさんのできたを間近で見てたくさん感動をもらいました。できるようになるためには…こうゆうことがしたい！1人ではできないけれど友達と一緒にならできる！楽しい！嬉しい！を感じていました。出来た時の満面の笑顔、それを一緒に喜んでくれる友達や先生の存在。喜びが何倍にも膨れ上がる瞬間を見て、仲間っていいなあ。と感じます。友達の成功と一緒に喜べる、一緒に悔しがれる、相手の気持ちになって考えられる、そんな心の成長に嬉しく思います。「かわらないままで～ずっといようよ♪」卒園式で歌う歌の歌詞にもあるように、ずっとずっと仲間でいてほしいと思います。コロナ禍ということもあり、予定していた行事などがなかなか難しいこともありました。何でもプラスに捉えることができる子どもたちに私たちはいつも助けられてきました。